

2011年度 日本文化人類学会

第7回 理事会議事録

日時：2011年12月17日（土）14：00～17：30

会場：東京外国語大学 本郷サテライト 7階会議室

出席者：渡邊（欣）、綾部、太田、岡田、小田、鏡味、葛野、栗田、栗本、桑山、佐々木、棚橋、玉置、
中川、名和、三尾、森山、渡辺（公）

委任状提出：清水、関根、高倉、中谷

〔承認事項〕

1. 2011年度第6回理事会議事録を承認。
2. 新入会員（14名）につき、総務会で入会を承認したことを報告の上で事後承認。

〔報告事項〕

1. 会長報告
 - ・山口昌男名誉会員の文化功労者としての顕彰への祝電を送付したことを報告。
 - ・2014年に新学会発足から50周年を迎えることを第25期理事会へ申し送る予定であることを報告。
 - ・12月10日に開催された第38回澁澤賞授賞式に会長代理として棚橋理事が出席したことを報告。
2. 庶務理事報告
 - ・評議員による第6回学会賞授賞候補者の投票結果に基づき、上位3名を選考委員会に推薦したことを報告。
 - ・会員調査を実施したことを報告。
3. 会計理事報告
 - ・平成24年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）の計画調書を提出したことを報告。
 - ・年会費未納4年目の会員について2011年度末で退会処理を行うことを確認。
4. 広報理事報告
 - ・JASCA-NET上でチェーンメール誘発の可能性のある投稿に対して注意喚起を行ったことを報告。
 - ・国立情報学研究所のサーバ上の学会HPを廃止し、学会サーバ上のみで学会HPを運用する予定であること、このドメイン移行についてJASCA-INFOで周知する予定であることを報告。
 - ・「課題研究懇談会の募集（リマインダー）」をJASCA-INFOで配信したことを報告。
 - ・「2011年度次世代育成セミナー・プログラムについて」をJASCA-INFOで配信したことを報告。
 - ・「IUAES2012年中間会議」、「IUAES2013年世界会議分科会申込締切」、「IUAESの会員募集について」、「IUAES2012年中間会議『変容する世界の子どもと若者』（続報）」をJASCA-INFOで配信したことを報告。
 - ・学会主催公開シンポジウムを11月26日に静岡において開催したこと、「文化人類学会主催公開シンポジウム開催のお知らせ」を、総務会で承認の上、JASCA-INFOで配信したことを報告。なお、今後公開シンポジウムのオーガナイザー名を学会HPに明記することとした。また、来年度の学会主催公開シンポジウムの開催に向けて申請を行った澁澤民族学振興基金の平成24年度プロジェクト助成が内定したことを報告。
 - ・人類学関連学会協議会合同シンポジウムが11月3日に沖縄にて開催され、棚橋理事が講演者として出席したこと、来年度の人類学関連学会協議会合同シンポジウムの担当は日本霊長類学会であることを報告。
5. 各種委員会報告
 - ・『文化人類学』編集委員会：進捗状況を報告。
 - ・JRCA編集委員会：Vol.12の進捗状況を報告。
 - ・国際連携委員会：資料に基づき、IUAESの現況を報告。IUAESの法人会員会費の納入と連動してIUAES会議の個人参加費の割引を求めるべきかどうかについて意見交換がなされ、法人会員会費を2011年度も納入すること、IUAES会議の個人参加費の割引が可能かどうかをIUAES事務局長に確認することとした。
 - ・地区研究懇談会担当委員：各地区の研究会開催状況、開催予定を報告。
 - ・学会賞選考委員会：進捗状況を報告。

- ・文化人類学教育特別委員会：次世代育成セミナーが10月29日に東京で、11月5日に京都で開催されたことを報告。発表者に学会誌への投稿を義務付けてはどうかとの提案があり、文化人類学教育特別委員会で検討することとした。また、今年度のセミナーのプログラムを『文化人類学』76巻4号の学会通信に掲載することとした。
- ・研究発表査読委員会：第46回研究大会の開催準備に関連して、12月8日に演題登録が締め切られ、現在査読作業が進行中であることを報告。

〔審議事項〕

1. 課題研究懇談会の設置について
 - ・課題研究懇談会担当委員会委員長より、課題研究懇談会の設置申請に対する審査結果報告があり、審議の結果、審査結果通り来年度より課題研究懇談会を設置することとした。なお、審査結果については、学会HPと『文化人類学』76巻4号の学会通信に掲載することとした。
2. 災害時（緊急時）対応に関する申し送りについて
 - ・綾部理事より、災害時対応について説明があり、文言調整の上、次期理事会へ申し送ることとした。
2. 日本食文化の世界無形遺産登録への学会としての対応について
 - ・渡邊会長より、日本の食文化の世界無形遺産への登録提案への賛同依頼が農林水産省からあったことが報告され、審議の結果、学会としては賛同しないこととした。
3. 研究大会における複数名（連名）による研究発表等の扱いについて
 - ・葛野理事より、研究大会における複数名（連名）による研究発表等の扱いについて原案の説明があり、意見交換の後、継続審議とすることとした。
4. 地区研究懇談会の規程整備について
 - ・森山理事より、地区研究懇談会規程（案）の説明があり、意見交換の後、継続審議とすることとした。
5. 高齢会員問題および若手会員問題について
 - ・渡邊会長より、高齢会員問題および若手会員問題への対策にまつわる次期理事会への申し送り資料について説明があり、意見交換の後、継続審議とすることとした。
6. その他
 - ・総務会より、事務局職員の雇用契約更新について提案があり、契約更新を行うことが承認された。

以上